

期間：2024年1月1日～2025年12月31日（2年間）
開催について：全国6箇所（対面形式4回、完全WEB形式2回）開催予定

第4回

高齢がん患者の意思決定支援 に関する研修会

※当会は対面形式第3回目です
※第5回目も対面形式を予定しています

参加費
無料



概要

高齢者の診療機会が増え、認知症をもつ高齢者の治療や療養をどのように決めていくのか、どのように本人の意向を確認するのか悩む場面が増えています。

ここでは、わが国の意思決定支援に関するガイドラインをふまえ、高齢のがん患者さんの治療場面で意思決定を多職種でどのように支援するのか（意向の確認、意思の推定）、ノーマライゼーションのルールや意思決定支援の工夫を検討する場を企画しました。

2025 **6月7日**（土）
13:00 - 16:30（受付 12:30）

会場

新潟ユニゾンプラザ 中研修室

新潟市中央区上所2丁目2番2号 <https://www.unisonplaza.jp/access/>



講義

講師：小川朝生（国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科）
進行：渡邊眞理（湘南医療大学 保健医療学部）

対象

医師 看護師 ソーシャルワーカー 薬剤師
リハビリテーション職等の医療従事者

定員

70名 ※事前申込となります

募集

2月7日（金）12:00 申込開始
4月4日（金）12:00 締切り

本研修会は研修会前に関連する
eラーニングシステムを用意しています



下記URLまたは右のQRコードからお申込みください

▶▶ <https://forms.gle/j97JY7DnQZkueoa27>



お問合せ
事務局

国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科
Email: Shien2021@dl.ncc.go.jp

主催：日本癌治療学会・ファイザー公募型医学教育プロジェクト助成

『高齢がん患者に対する意思決定支援を実施することを目指した多職種教育プログラムの普及を目指したプロジェクト』

『高齢がん患者の意思決定支援に関する研修会』 申込み案内

プログラム(予定)

【講義】

『高齢がん患者の意思決定支援について』 小川朝生(国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科)

【ビデオ教材視聴・グループワークによる事例検討】

事例1:治療方針を決める場面

全体進行:渡邊眞理(湘南医療大学 保健医療学部)

事例2:意思を推定する場面

【ファシリテーターのための研修】

意思決定支援に関する教育プログラムをご自身の施設で実施するための事例を用意しています

eラーニング受講について

受講開始は4月中旬頃を予定しています。主要なコンテンツは研修会までに受講し、内容をご確認ください。よろしくお願いいたします。

STEP
01

申込日

表面のQRコード、またはURLよりお申込みください

・お申込み完了メール(自動配信)が届きます。届かない場合は事務局までご連絡下さい。

STEP
02

4月上旬

事務局より抽選結果をお知らせいたします

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます、ご希望に添えない結果となってしまう場合は、次回研修会にて優先的にご案内いたします。

STEP
03

4月中旬

事務局よりeラーニング受講に関してご連絡いたします

・お申込み時に登録いただいたメールアドレスに、受講に関する詳細をご案内いたします。



eラーニング受講

STEP
04

5月中旬

事務局より当日の資料を配布します

・お申込み時に登録いただいたメールアドレスに資料のご案内をいたします。

STEP
05

6月7日
(土)

研修会当日

・グループワークを予定していますので、当日キャンセルのないようお願いいたします。

・研修会前後にWEBアンケートにご協力をお願いします。

・参加証明書は研修会3か月後に、お申込み時に登録いただいたメールアドレスへ配布予定です。記名はご自身でお願いいたします。

事務局からのお知らせ

- ・お申込み後のキャンセル連絡は事務局までお願いいたします。
- ・参加申込みの際にご記入いただいた個人情報は、研修会の運営管理にのみ利用し、他の目的での使用や第三者への提供はいたしません。